

競技注意事項

- 1 本大会は、2025 度(財)日本陸上競技連盟競技規則ならびに、本大会申し合わせ事項によって行う。
- 2 競技役員・出場する選手以外は、トラック・フィールド内に入らないこと。
- 3 練習は、競技場内では 8：30 までとする。競技開始後は、競技に支障がない範囲でバックストレートを使用しても良い。ただし、引率の指導者・保護者はスタンドから指示すること（トラック・フィールド内には入らないこと）。また、投てき種目は危険防止のため主競技場において、競技開始前に投てき審判員の指示により実施する。

4 招集について

選手招集所は、競技場北側器具庫内とする。

①小学生については、監督・コーチが同行すること。又、リレーについては第 4 走者のみがコールを行い、選手は現地集合とする。

②オーダー用紙は招集完了 1 時間前までに競技者係に提出のこと。

5 招集時間

	予 選 および タイムレース決勝		決 勝	
トラック	開始	完了	開始	完了
	35 分前	20 分前	25 分前	15 分前
フィールド	40 分前に始め、30 分前に完了とする。			

※中学生男女、一般男子 100m は組によって招集時間を変える。(競技順序参照)

- 6 参加選手は、2025 年度登録アスリートビブスを準備して、胸背部に取り付けること。ただし、跳躍競技については、胸背部のどちらかに 1 枚つけること。
- 7 100m を除くトラック種目をタイムレース決勝とする。
- 8 フィールド競技においては 3 回試技とし TOP8 を選出する。なお、TOP8 の試技は 1 回とする。ただし、小学生は 3 回試技とする。
- 9 走高跳のスタートの高さは、練習状況にて決定する。バーの上げ方については、5 cm とする。
- 10 トラック競技の走路順、跳躍・投てき競技の試技順は、プログラム記載の左側の番号で示す。
- 11 各自持参したやり・円盤は競技開始 1 時間前に、南側器具庫にて検査を受け、大会本部が借り上げる。ただし、その他の器具はすべて競技場備え付けのものを使用する。
- 12 不正スタートは 1 回で失格とする。ただし、小学生は同じ競技者が 2 回不正スタートをした場合失格とする。
- 13 選手への指導助言は、指定のコーチングエリアにて行うこと。
- 14 表彰は、各種目終了後に、1～3 位までに賞状・賞品を表彰式にて授与する。3 位までに入賞した者は、トラック種目は決勝結果放送後、フィールド種目は競技終了 1 時間後に本部室に集合すること。